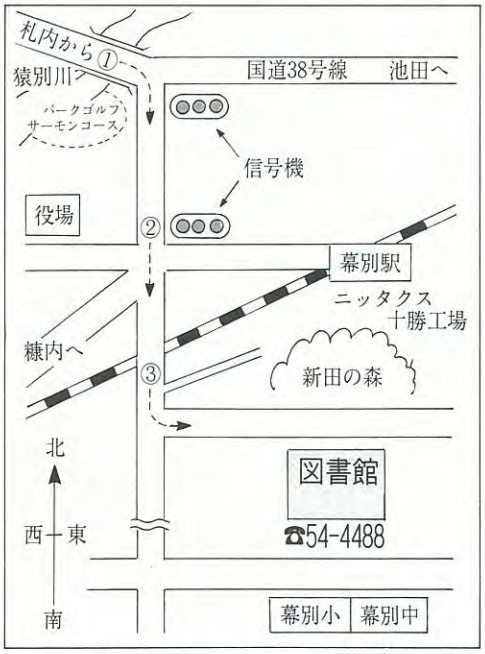
わぁぁ飛びすぎた、どいてくれ～

こちらが思っていたより飛んできました長内君。もう少しでカメラとゴッチンコするところでした、アブナイ、アブナイ。今年から小中高生も参加してミニスキージャンプ大会が２月10日、糠内中グラウンドで行われました。飛距離は他を圧倒する強さで吉田さん３連覇。パフォーマンスの佐野さんはプレスリーで登場したものの、いまいちの盛り上がりで準優勝。2.5㍍のロボットでジャンプも見事に決めた山口さんが初優勝を飾りました。

２月１日現在 男10,683人 女11,317人 計22,000人 （+16人）6,975世帯

ただ今、準備のまっさい中、もう少しです

図書館がもう少しでオープンします。今、職員が手わけしてみなさんからいただいた本や新しく買った本を整理しているところです。お待ちください、あと１カ月。



図書館がある場所　札内から来ると、①まず信号を右折して、②まっすぐ南に行き、③踏み切りを渡って20mぐらいで左折。少し行くと右側に図書館がある

オープンする日
4月3日(水)午前11時
- テープカット
- イメージキャラクター発表
- モニュメント(記念物)の除幕式

あいてる時間
午時10時～午後6時
- 日曜日は午前10時から午後５時

休みの日
毎週火曜日
- 毎月の末日(本の整理のため)
- 12月30日から1月5日まで(年末年始)
- 祝日(振り替え休日はあいています)

借りれる本の数
ひとり5冊まで
- ２週間以内に返してください

札内分館
あいてる時間
休みの日
借りれる本の数は **図書館と同じ**
- 分館に借りたい本がなくても図書館にあれば、次の日、分館に届けます
- 分館にはビデオやCD、映画はありません

■札内福祉センターの図書室は４月から札内分館という呼び方に変わります

本やビデオは、こんなふうに借ります

図書館に初めて行ったとき、「どうしたらいいかわからない」ということにならないように、借り方を写真でご説明します。案内役は幕小六年生の辻くんと四年生の高木さんにお願いしました。

本を借りるとき返すとき

ちょっと入って左側にカウンターがあります。ここで借りたり、返したり、本を予約したりします。なにかわからないことがあったら聞いてください

入ってすぐ右側に本やビデオをさがし出せる機械があります。画面どおりにキー（ボタン）をおすと、あなたがさがしているものが見つかります

本があるのを知っているときは、まっすぐ本だなへ。さがし出したら、カウンターに持っていきます

図書館が休みのときや朝早く、夜おそくに返したいときは、玄関の横にあるブックポストに入れてください

ビデオやCDを借りるとき

カタログを見て借りたいものを申込書に書き、カウンターに出すと、ヘッドホンもいっしょにかしてくれます。でも家には持って帰れません

4人までいっしょにビデオやCDを楽しめます。なかよしグループでどうぞ

案内をしてくれた二人に聞きました

映画もビデオも見れる弟に教えてあげよっと

辻　洋路くん（新町）

歴史が好きで、安土・桃山時代の織田信長とか豊臣秀吉の話が好きなんだ。図書館、初めて入ったけど広いなぁ。今度は家に近いから弟といっしょに来るよ。映画もビデオも見れるんだぞって、弟に教えてあげよっと。

私も大きくなったらここで仕事してみたい

（寿町）高木加奈子さん

冬は週に一回ぐらい本を借りてます。新しい図書館は本もたくさんあるし、コーナーごとにわかれているから、わかりやすいです。本だなの高さも、ちょうどいいみたい。私も大きくなったら、ここで仕事してみたいなぁ。

あなたにだけ教えるヒミツのいいところ

ここは子どもの本とおとなの本の間にある場所、ゆったりと本を読めます。お天道様の光もたっぷり入るから、思わずねむたくなるかもしれません

ここは研修室、サークル活動で利用できますし、月に2、3回は映画会をします。タテ2m、ヨコ2.5mの大画面で音もバッチリです。家族みんなで来てください

待ちに待ったプールが完成、みんなで初およぎ（７月18日・札内北小学校プール開き）

平成二年度の町づくり

だんだん良くなってきたよ

今年も『生きる喜びを創造するまち』の実現のために、四つの柱を中心にして仕事を進めてきました。だんだん良くなる幕別町、その主な内容をご紹介します。

教育条件の整備

○札内北小学校プール建設事業（屋根つき、二五㍍四コース、幼児用一コース）
○札内東中学校整備事業（テニスコートフェンス設置）
○図書館建設事業（鉄筋コンクリート平屋建て一三八〇平方㍍、オープン時の本の数は約三万冊）
○〃度情報機器購入事業（パソコンを幕中、札中、札内東中に各二台、糠中と幕小に各一台導入）
○全天候型テニスコート造成事業（札内スポセン北側に四コート、屋外照明つき）
○生涯教育ゾーン用地取得（札内スポセンの南側約二万五〇〇〇平方㍍を購入）
○真空断熱食缶取り替え（給食用の食缶七十六缶）
○ふるさと創生事業基金利子の活用（人材育成としてスポーツ交流や国際交流を新規に、農村青年国内研修の補助金増、生涯学習海外研修の対象者を一人増、地域振興としてパークゴルフ看板の設置、冬まつりへ補助）

４月３日にオープンする図書館

福祉と健康の充実

○高齢者地域ケア・モデル事業（緊急通報システムの開始、給食・入浴・給食サービスの回数増など）
○ディ・サービスセンター運営

がんばれーの声を背に中央保育所の子どもたちと色あわせゲーム（９月４日・老人と身障者スポーツ大会）

美しいハーモニーを今年も聞かせてくれた、まくべつ混声合唱団（12月1日・第4回定期公演）

委託（日帰りで行う給食・入浴サービスなどの運営事業を同センターに委託）
○各種検診の実施（結核四千三百五十七人、成人病千五百七十八人、各種がん検診五千七十五人が受診）

産業の振興

○緑肥作物栽培促進奨励事業（デントコーンやレバナなどの種子代を四分の一補助、一五六七㌔に作付け）
○農業生産体質強化総合推進対策事業（小麦のコンバイン四台導入など）
○町営育成牧場整備事業（トラクターの購入など）
○広域商業診断事業（幕別本町地区商店街の診断）
○道営相川地区畑総事業（相川四線の改良工事七〇〇㍍、明きょ工事四〇〇㍍、暗きょ工事五㌶）。畑総事業はほかに九地区で実施。
○道営十勝中央広域農道整備事業（国道38号線から途別川までの道路新設工事二五〇㍍と橋の下部工事）
○道営大豊地区開拓整備事業（簡易水道の給水施設、各戸への水道管引き込み工事）
○団体営茂発谷地区土地改良総合整備事業（茂発谷線改良工事七四五㍍、舗装工事一七〇一㍍、暗きょ四・六㌶など）

生活環境の整備

○古舞近隣センター建設事業（木造平屋建て三一五平方㍍）
○広域化促進地域上水道施設整備事業（配水管一七二〇㍍敷設）
○石綿管敷設替事業（一四九六㍍）
○十勝川流域関連公共下水道整備事業（汚水幹線二二一五㍍、汚水枝線五六六二㍍敷設）
○パークゴルフサーモンコース照明設置工事（六基・十八灯）
○明野ヶ丘公園整備事業（ロックガーデン造成一・五㌶）
○中央町8号駅前通り改良舗装工事（二七四㍍）
○札内鉄南大通り歩道整備事業（歩道設置二九三㍍）
○幕別札内線整備事業（ふるさと創生事業で歩道とポケットパークを設置）
○幕別札内線歩道設置事業（白人橋に歩道九六㍍を設置）

11月24日に落成式をした古舞近隣センター

子どもたちの声援を受けて力いっぱい走るお母さん（6月17日・青葉保育所）

幕別町民大学講座第一集・アイヌ文化を学ぶ　四回連載その③

自然やその地形の特徴で地名をつける

わたしたちの身近にあるもう一つの文化

（講師・小助川勝義さん）

幕別町は明治三十年（一八九七年）に、猿別市街に幕別外六カ村戸長役場が置かれたのが、町としての初まりである。そのころの幕別町には、明治二年に定められたヤムワッカ村（幕別市街）、チロット村（白人、千住）、ベッチャロ村（札内地区）、イカンベツ（相川地区）、マクウンベツ（前の四つの村を除く地域）の五村があって、この五村はアイヌの人たちのコタンをもとに名付けられた。

私たちの周りにある地名の多くはアイヌ語がもとになっており、アイヌの人たちがつけた地名は、自分たちの狩猟生活に役立つようにわかりやすく、しかも地形や自然の特徴を良く表わしている。そして、その地名は区域や領域のことではなくて、特定の場所（たとえば川や沼など）を指しているのが特徴である。

地名の位置図
（はっきりと確定はできません
だいたいの場所です）

①マクウンベツ（幕別）

マクウンベツは「後ろ（山の方）・ある（入っている）・川」の意味で、町史（幕別町史）は「山際を流れる川」と訳している。もともとはマクンペツと言ったらしい。本流である十勝川が札内でわかれて、山際に沿って流れる十勝川沿いの分流、または分流の分流であったのであろう。地域の人の話によると、今の千住地区の南側にあった集落がマクンベツコタンとか、マカンベツコタンと呼ばれていた。

②ヤムワッカ（止若）

「冷たい・水の・崖」の意味。今の幕別神社や町民会館のうらにある猿別川に面した段丘の壁面に、冷たい水が湧き出る所があった。明治三十八年に鉄道が開通した時の駅名は止若駅で、市街も止若市街と呼ばれていた。戦後、駅名を町名と同じにしようという運動により、昭和三十八年に幕別駅、同四十一年に字名改正により幕別市街となった。

③イカンベツ（咾別）

「溢れる・川」の意味。今の相川のあたり。今でも十勝川と猿別川、旧途別川と猿別川の合流点がある地域で、堤防のなかった昔は上流に大雨があると、すぐ川が溢れ、一面が海のようになったのであろう。名で残っているのは、かかし祭りが行われる咾別神社がある。

④サルベツ（猿別）

「葦わら・川」の意味。更別村から流れ込んできている猿別川のことで、川筋に葦わらの多い川であった。

⑤チロット（白人）

「鳥・いる・沼」の意味。十勝川の本流はかって、現在の札内から相川にかけて緩やかに流れていたことから、いくつもの水辺があり、そこに数多くの水鳥がやってきたのだろう。名で残っているのは白人小学校、白人神社などがある。

⑥サツナイ（札内）

「乾く・沢」の意味。札内川が十勝川に合流する地点の東岸一帯のことで、川の名から付いた地名と考えられ、水量の少ない時期には歩いて渡れたらしい。昭和十九年までは大字別奴村に含まれていた。

⑦ベッチャロ（別奴）

「川の・口」の意味。昔、十勝川が札内川の河口近くで二つにわかれ、今の札内地区が南側の分流が始まる場所になっていたことから名が付いた。

⑧イナシベツ（稲士別）

「木幣（イナウ）・ある・川」の意味で、イナウシベツから転訛（なまった）したもの。稲士別川の西岸の丘（近隣センターの西側）がアイヌの人たちの神聖な場所で、その麓にはヌサ場（祭場）があった。

⑨トベツ（途別）

「沼の・川」の意味。途別川の川筋のことで、入植当時は、かなりの沼地があったそうである。

⑩フルマイ（古舞）

フルコマツプからきたもので、「丘・曲がる・もの」の意味。周囲が起伏に富み連なった所で、谷間には古舞川（以前の名はフルコマツプ川）が流れ、ここに行くには、どこから入っても曲がりくねった高台を通らなければならない。

⑪ヌカナイ（糠内）

イカナイ「記念すべき模型物のある・沢」、またはヌカナイ「小石の・沢」が転訛したという二つの説があると町史に記されており、全道的に意味がまだ良くわからない地名の一つ。ただ、市街地の中央を流れる糠内川の川筋を歩くと、実に砂利の多い川であることに気づく。

〈次回に続く〉

最終回は3月4日、午後7時から札内福祉センターで
テーマは暮らしと神々、16ミリ映画・アイヌの人たちの儀式

まちのニュース

みなが共に暮らせる町に

町内にある六つの心身障害者団体の交流と情報交換、合わせてすべての人たちが共に暮らせる町づくりをしようと二月十九日、幕別町障害者（児）団体連絡協議会設立準備委員会が中央会館で開かれました。各団体の代表などが出席し、準備委員長に笹島一郎身体障害者幕別分会長を選び、今後の日程などを話し合いました。

すばやい手つきでハイッ

全町かるた大会（幕別吹雪クラブ主催）が二月二日、町民会館で開かれました。大会は子どもとおとなをあわせて八十人が出場。日ごろの練習の成果を思いっきり出して、素早い手つきと大きな声で札を取り合っていました。

羊肉料理の仕方を学ぶ

羊肉の消費拡大を目ざして、サフォーク・ラム肉料理講習会が二月七日、町民会館で開かれました。士別町のホテルのシェフが講師となって主婦二十一人に四つの料理の作り方を指導。できたあとはみんなで試食をしました。

今度は良く切れるよ

技能士会（大内田茂会長）の刃物とぎ講習会が二月十二日、町民会館と札内福祉センターで開かれました。会員二十人が町の人たちが持ってきた包丁やハサミなど九百本をグラインダーや砥石でとぎ上げました。今度は良く切れます。

雪をもとかすほどの熱戦

町議会杯ゲートボール大会の予選が二十九チームで行われ、その決勝トーナメントが二月十五日、幕別、札内の屋内ゲートボール場に十六チーム、百二十人が参加して開かれました。外は寒くても雪もとかすほどの熱戦が続きました。

幕別の思い出を聞いちゃった

幕別小学校の子供たちが２月２日、16日に離町するＡＦＳ留学生のキャサリン・オサリバンさんとシャーナ・バリーさんの２人を招いて交流会を開きました。全員で歓迎の歌を合唱、続いて２人に幕別の思い出を聞き、ジャンケンゲームをして交流を深めました。

練習の成果が実ったね

札内中学校吹奏学部の打楽器六重奏が２月10日に札幌市で開かれた第22回北海道アンサンブルコンクール中学校の部で、初出場で見事に最高の金賞を射止めました。13日に吉村さんと山本さん、先生が林町長に成績を報告。みんなの日ごろの練習の成果が実りました。おめでとう。

あかしや町 PN Earthian 14歳

特選になった写真、昨年９月号で使用

広報紙町村の部１で入選した昨年の10月号

みんなのページ

一言

広報課の皆様、お久しぶりです。二月二日の十勝毎日新聞で知ったのですが、わが町の幕別広報が特選を受賞されたようですね。おめでとうございます。お二人の力が認められたのです。これからも町の皆さんが毎月楽しい広報を待っていますので、がんばってください⇩若葉町・入谷貴美子(?)

私たちが毎日楽しみに読んでいるこの広報紙が、市町村コンクールで特選に選ばれ、おめでとうございます。担当者の方はもちろんでしょうが、私たちもとてもうれしく思っています。これからもみんなに楽しく読まれる広報紙を作ってください⇩泉町・水野弥寿子(?)

♣…作っている私たちも、ものすごくうれしいです。ほめられるということは何歳になっても、やっぱり気持ちがいいもんですね。北海道広報コンクールは、広報担当者の技術向上を目ざして毎年行われ、今年で三十七回目。前にも応募したことがあって、広報紙も写真も入選しているんですよ。

今回は何年かぶりで昨年十月号の広報紙とパークゴルフ国際大会のカラー写真を応募しました。一月二十五日に札幌で審査会が行われ、広報紙が町村の部１（人口一万人以上）で入選、写真が市町村の部で特選になりました。特選になった写真は全国のコンクールに出展され、また審査を受けることになっちゃって、ビックリです。

このおかげで初めて『取材される』立場になってしまいました。十勝毎日新聞と北海道新聞の記者が来て話を聞き、写真を撮っていきましたが、やっぱりカメラを向けられるとテレるというか、なんというか、取材される側の気持ちを実感しました。これからはこの経験を生かして、楽しく取材できるようにしたいと思っています。

新聞を見た、たくさんのみなさんから「おめでとう、よかったね」と言っていただきました。この感激を忘れずに、そして応援してくださるたくさんのみなさんの姿をいつも頭に入れながら、もっと楽しい広報を目ざします。ありがとうございました。

ゆうびんハガキの切手（四十一円）のところ何て生き物？⇩あかしや町・沢本周悟(一〇)

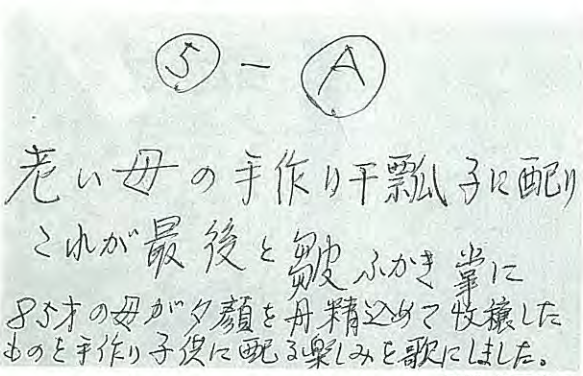
♣…いいところに気がつきました周悟君、どんなことにでも興味を持つのは、とってもすばらしいことです。さて、おじさん図書室に行って辞典で調べました。わかりません。そこで幕別郵便局のおじさんにたのみました。わかりました。答えは鳥で、「オシドリ」です。

正倉院（奈良の大仏さんがある東大寺の近くにある木で造った大きな倉庫。これ以上は新しい図書館で調べてね）にしまってある国宝（日本の宝物）の『鳥獣花背円鏡』という白銅（銅とニッケルで作った合金）で作った直径四十七・二㌢のカガミに彫られているオシドリをもとに、郵政省技芸官の森田基治さんという人がこの図案を作ったんだそうです。

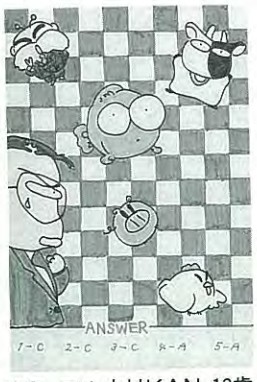
わたしたちおとなが気にならなくなってしまったことって、たくさんありますよね。子どもたちのこういう感覚をいつまでも持っていたいものです、お互いに。

今から図書館ができるのを楽しみにしています。紙しばいも置いてほしいなぁ。冬休み子どもと手すきハガキを作りました。できばえはいかがですか⇩緑町・氏家準子(三八)

♣…四月三日にオープンします。紙しばいも月に一回くらいあるそうですし、みなさんが楽しめることをいろいろ計画しているみたいですよ、お楽しみに。手すきハガキ、とってもステキです。牛乳パックで作るよりもずっと時間がかかるし、難しいのに大したもんです。庭にあったアジサイでしょうか、これがまたいいですね。子どもにこういうことを教えてあげれるお母さんって、エライと思います。



相川 松田忠子



桜町 PN 木村KAN 13歳

旭町 PN ミニー 17歳

桂町 梅田あみ 5歳

広報クイズ―㊽

500円の図書券が当たる

今年はふりますねぇ雪。お父さんたちは雪かきがいやになったころ。みんな手伝ってあげてね。

❶ミニスキージャンプの３連覇はだれ
Ⓐ佐野さん　Ⓑ吉田さん　Ⓒ山口さん

❷図書館は４月なん日にオープンする
Ⓐ３日　Ⓑ４日　Ⓒ５日

❸平成２年度はどこの小学校にプールをつくった
Ⓐ札内北小　Ⓑ札内南小　Ⓒ駒畠小

❹止若市街は今のどこのこと
Ⓐ札内市街　Ⓑ幕別市街　Ⓒ糠内市街

❺技能士会のおじさんたちは包丁やハサミを何本といだ
Ⓐ700本　Ⓑ800本　Ⓒ900本

【応募方法】

★はがきに答えの記号（例①－Ⓐ）、住所、氏名、年齢と、ご意見ご要望、広報を読んで一言などを書き添えて下さい。

全問正解の人の中から抽選で５人に500円の図書券をプレゼントします。応募は１人１通に限ります。ご意見などのほか、イラスト、漫画、詩、コントなども大歓迎です。イラストや漫画は黒色で濃く書いて下さいね。

★あて先＝〒089-06
幕別町本町130 役場・広報広聴

★締め切り＝毎月15日

★前回の正解は、①－Ⓒ、②－Ⓒ、③－Ⓒ、④－Ⓐ、⑤－Ⓐでした。応募56通で全員正解。抽選で次の５人が当選しました。
（敬称略）

鈴木ようこ（８・桂町）うじけまさき（８・緑町）浅野奈々（９・西町）桜沢大輔（９・泉町）氏家準子（38・緑町）

広報クイズ㊻の正解は全部Aです。④がⒸになっていました。ごめんなさい。

おまたせしました

■投票をしてくれた人は抽選で
■人気のあったイラストを書いた人に……
●広報特製の??をプレゼント
ご家族おそろいで来て見て投票して

■３月25日～30日
札内福祉センターのロビー
■４月１日～６日
役場の１階ロビー

イラスト展です

ほんの一言

☺…はじめまして、ぼくは白人小学校の二年生です。ぼくは、あんどうウメコさんのムックリを聞いたことがあります⇩暁町・塩田雅人（?）

♣…あんなステキな音を出せる人が同じ町に住んでいる、なんてうれしいことでしょう。目をとじて聞くと、本当に川のそばや山の中にいるような気になってきます。雅人君は、あの音を聞いてどう思いましたか。

☺…幕別町の受験生諸君、一緒にがんばろう⇩文京町・PN悟空だ！（一六）

♣…おじさんたちも一応、受験勉強をしました。もう十何年も前のことですが。試験の当日、カゼをひいていたりしないように、体調を整えて全力を出しきってください。希望する学校にみんなが受かるよう、おじさんたちもお祈りします。神さま仏さま、お願い!!

☺…しがつからいちねんせいです。はやくつくえほしいな⇩緑町・うじけこうき（六つ）

♣…広報が届くころには買ってもらえているかな。もし買ってもらったら大事に使って、「勉強しなさい！」って言われる前に勉強するんだよ。おっと、机があればクイズのハガキも書きやすいよね、こうきくん。

☺…あかくて、まーるいものは⇩北町・松浦真白（六つ）

♣…う～ん、りんごかなトマトかな、わかった！ズバリ上から見た赤いクレヨンでしょう（丸尾君のマネ）ほんとうは、わからないから今度のハガキでおしえてね。名前の読み方もね。

こちら編集室です

糠内のミニ・スキージャンプ大会って知ってるかい。おじさんも始めて出場したんだけど、見るとするとでは大ちがい。二回飛んで最初は助走でころび、最後は空中でパフォーマンス、背中から着地（やっぱり年には勝てない）。痛さと楽しさの一日でした（堂前）

今月は気力、体力ともに調子悪くてダラダラしていたら、あっという間にミニスキーも終わってしまい、考えてみたら二月は普通の月より三日も少ないから、原稿のしめ切りが目の前でした。こんなことじゃいけないと思いながらも、来月号は第三期総合計画の特集で二十ページぐらいになっちゃうなぁと、今から気が重い私です、はい（森）

聞かせてください
あなたの意見

今月のテーマは
私の健康法

カロリー計算をして丈夫に
食事のとり方が大事です

お父さんが3年前、糖尿病に脳こうそくを併発して倒れ、立つこともできなかったのが、帯広西病院の三本欽也先生のリハビリのおかげで歩けるようになって家に帰ってきました。今、私がカロリー計算をして食事を作っていますが、お父さんと同じ物を食べているからでしょうか、昔は弱かったのが今では私もすっかり丈夫になりましてね、やっぱり食事のとり方が大事だなと思います。

大堀　良子さん　旭町（主婦・65歳）

毎日根気良く続けました
腹式呼吸でぜん息がなおる

母の家系がぜん息持ちでね、私が一番その血をひいたみたいで、ずい分苦しみました。ある時、本を読んでいたら、腹式呼吸が効果あると書いてありましてね、実行してみました。太陽が昇るころはオゾンがいっぱいあって、その空気をおなか一杯吸ったり、はいたりするんです。7年続けて4年前からは、ぜん息どころかカゼもひきません。根気良く続けなければダメですけどね。

藤原　久子さん　春日町（主婦・64歳）

歯は健康維持に大切なもの
細かくみがく習慣をつけて

歯は健康を維持するのに大切なものです。歯が悪かったり、歯槽膿漏だったりすると良くかめませんから、胃を悪くします。毎日たくさんの人を診察しますが、みがき方が悪いですね。特にだ液の出る所に注意して、最低5分間、細かくみがく習慣をつけてほしいです。今度みがき方の講習会を開こうかなと思っています。小さいお子さんがいるお母さんに、そのコツを教えてあげます。

岡本　健志さん　本町（幕別歯科医院・36歳）

医食同源――病気の治療（医薬品）も普段の食事も、ともに人間の生命を養い、健康を保つうえで欠くことのできないもので、その源は同じだという中国の古くからの考え方。**アクティブ80ヘルス・プラン**――厚生省が「人生八十年の時代にいかに積極的（アクティブ）に生きるか」を目ざして、昭和六十三年度から十年の計画でスタートさせた「国民健康づくり運動」のこと。健康づくりの三大要素を「運動」「栄養」「休養」ととらえ、具体的な施策の計画が進められています。

さて、あなたはなにか健康法をお持ちでしょうか。広報に教えてください。

4月号のテーマも
私の健康法

ご寄付ありがとうございます

■社会福祉協議会へ

▽西村チヨさん（糠内）から六百五十九円▽幕別町大和講寒修業幕別支部御詠歌（花井ツギ代表）から五万円▽大和講真隆寺支部一同から三万円▽木村正夫さん（旭町）から十万円▽木村正夫氏叙勲の栄を祝う会から八百五十円▽高木シマさん（西町）から五万円▽幕別技能士会から三万百九十五円▽パーラーBe1から一万円▽増子静代さん（あかしや町）から七百四十七円▽竹林家親せき一同（国見正夫代表）から十万円

■老人クラブへ

▽東條邦男さん（桂町）から桂寿会へ一万円▽大和講真隆寺十勝支部一同から宝町宝寿クラブへ二万円▽花村清春さん（稔町）から札内寿会老人クラブへ三万円▽パーラーBe1から札内鉄南長寿会へ一万円

㈱ニッタクスが町に二百万円を寄付

株式会社ニッタクス（本社東京都・新田忠代表取締役）の新田忠代表取締役と古酒昭治十勝工場長（幕別町新町）が二月十三日、役場を訪問。「社名変更（一月一日から新田ベニヤからニッタクスに）と会社創業七十周年を記念して、町の開基百年記念基金に積み立ててください」と、二百万円を林町長に手渡しました。

林町長に寄付を手渡す新田代表取締役